

第51回筑前地区中学校体育連盟剣道大会について

本大会は、「筑前地区中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン」および全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」、日本中学校体育連盟剣道競技部「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項解説映像」に則って実施します。

1 剣道大会開催における感染予防対策について

(1)大会参加者の留意事項

- ① 大会参加者は、大会の2週間前から健康観察を行い、「体調記録表(学校保管用)」を筑前地区中体連ホームページよりダウンロードし、2週間の健康観察の結果を記録する。※体調記録表は、学校保管とする。
※個人団体に出場する生徒には、2枚渡す。
- ② 引率責任者は、「**体調確認表(大会当日提出用)**」を筑前地区中体連ホームページよりダウンロードし、大会に参加する選手の大会当日の体温および大会前2週間における各事項の有無について記入し、**学校受付時に提出する。**
- ③ 会場内には、審判員、役員、選手7名、監督、コーチ(中体連へ登録されている方)のみとする。無観客で実施します。補員含め7名ですので、ビデオ撮影を生徒にはさせないこと(試合へ集中させるようご協力願います)。**応援生徒、ビデオ撮影係として生徒が会場に来られても一切入れません。**
- ④ 会場では常にマスクを着用する。面をつける際にマスクをつけ替える場合は、面をつける直前にマスクをつけ替え、使用したマスクはビニール袋等に入れ、名札の中に入れる。面を外し、マスクをつけ替える際も同様である。
- ⑤ 各学校控え場所(使用した場所)は、責任を持って消毒をする。この際、消毒・用具については、専門部で準備します。(開場出入口、トイレ・手洗い場前、審判席等にアルコール消毒を設置)
- ⑥ 学校内でコロナ感染が出た出場は、保健所・学校医からの指示に従う。
- ⑦ 部員又は引率者、監督者の感染が判明した場合には、出場を辞退する。

(2)大会および競技に係る留意事項

- ① 開会式、閉会式は行わず、開始前の審判長説示と終了後の表彰式を行う。
- ② 表彰式は、男女とも3位までに入賞した学校の表彰を行う。(代表者のみ)
- ③ 大会は、下記の日程で行う。ただし、状況によって変更する場合がある。会場で稽古する場合は、周囲の学校との間隔に注意し、密にならないようにする。※アップの時間設定あり
- ④ 個人戦のアップに関しては、出場選手が1名の学校は、アップの相手を入れても良いが、試合時は退出する。

団 体	女子 8:40 ~ 9:00 宗像・糸島
	9:00 ~ マナーチェック
	9:05 ~ 審判長説示
	9:10 ~ 試合開始

男子 12:30 ~ 12:50 筑紫区
12:50 ~ 13:10 糟屋区
13:10 ~ 13:30 宗像、糸島区
13:35 ~ 審判長説示
13:40 ~ 試合開始

※女子のマナーチェックは、受付終了後本部横で行います。

男子のマナーチェックに関しては、マナーチェックを受けてアップに入るようにしてください。

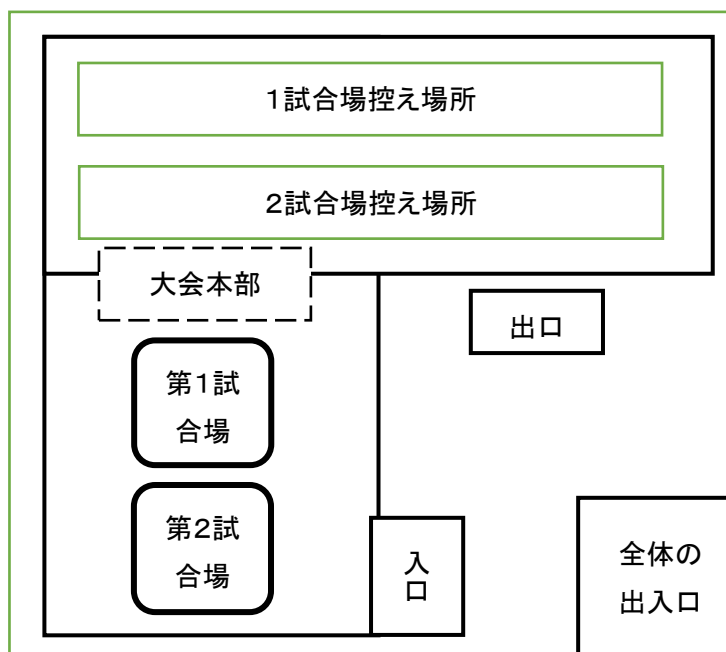
個 人	女子 9:00 ~ 9:20 筑紫、糸島区
	9:20 ~ 9:40 糟屋、宗像区
	9:45 ~ 開始式
	9:55 ~ 試合開始

男子 11:30 ~ 11:50 筑紫、糸島区
11:50 ~ 12:10 糟屋、宗像区
12:15 ~ 開始式
12:25 ~ 試合開始

※【団体】女子終了予定(賞状授与含む) 12:30前後
※【個人】女子終了予定(賞状授与含む) 11:00前後

男子終了予定(賞状授与含む) 17:00前後
男子終了予定(賞状授与含む) 14:40前後

- ⑤ 男子の出場校については、女子の終了予定時刻より早く来すぎる事が無いようにお願いします。
※3密を避けるため、ご協力よろしくお願いいたします。
- ⑥ 試合終了後、敗れた学校は、会場から退出くださいますようお願いいたします。なお、団体戦5位までの学校の顧問の先生、個人戦6位までの学校の顧問の先生は、県大会参加申し込みの手続等の確認をしますので、残ってください。
- ⑦ 会場図は下記の通りである。控え場所は会場内に設けます。譲り合って密にならないようにご協力願います。また、場内の四方のドアや窓を開け、換気を行います。(当日の温度、湿度等状況により送風機を使う場合もあり得る)
- ⑧ 選手控室について
 16日(土)9:00~12:00和室(2F)男子は、多目的室の控え場所を使う。
 17日(日)9:00~17:00視聴覚室(2F)
- ⑨ 靴箱については、感染予防の観点から利用せず、各校で管理する。



- ⑩ 選手は、必ず面マスクおよび面シールド(マウスシールド可)を装着する。
- ⑪ 鍔競り合いに関しては、全剣連ガイドラインの「暫定的な試合・審判の方法」(※1)に則り試合を行う。
 ※1) 試合者は、鍔競り合いを避ける。やむを得ず鍔競り合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない(引き技時の発声は認める)。鍔競り合いになった瞬間の技は有効打突として認める。審判員は鍔競り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。「鍔競り合いの解消」は、お互いに一旦間合いを完全に切ることにする。
 鍔競り合いを解消しようとしている相手に対して、解消途中で間合いが完全に切れる前に間合いを詰める行為、または、鍔競り合いの解消途中で引き技を出す行為は反則とする。
 審判による「分かれ」を待つ様子がある場合には、合議のうえ1度目は指導、その後も続くようであれば、合議のうえ反則とする。
- ⑫ 代表者戦において、時間内に勝敗が決せず延長戦となった場合、延長戦および勝敗の決定は次のようにする。
 ・延長戦は、二分刻みで行い、2回目の2分間終了後、給水時間をとる。
 ・給水時間は、双方が面を外してから2分間とする。
 ・選手は、審判主任の2分経過の合図で面をつけ、試合を再開する。
 ・給水時間後、二分間の延長戦を2回行っても勝敗が決しない場合は、勝敗が決するまで、「2分間の延長戦2回→給水時間2分」を繰り返す。
 ・試合が続く場合には、面を外して2分間の給水時間を設ける。
- ⑬ 無観客で行うため、保護者駐車場については、以下の通りとする。
 ・16日(土)ベスト電器スタジアムの立体駐車場を使う。
 ・17日(日)ベスト電器スタジアムの立体駐車場を使う。
 係員の指示に従って止めるようにしてください。